



## クラミジア簡易スクリーニング検査キット - 取り扱い説明書 -

### 本検査は1回のみ使用可能

このたびは、クラミジア簡易スクリーニング検査キットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。当商品は“IN VITRO (イン・ビトロ) 診断”と呼ばれる方法で人工的に体内と同様の環境を作り、薬物反応を検出してクラミジア感染症を診断する簡易検査キットです。スクリーニング検査(拭き取り採取形式)で診断を行いますので、ご自宅に居ながら誰にも知られることなく、約15分の短い時間でクラミジア感染症の検査を行うことができます。

クラミジア感染症とは、クラミジア・トラコマチスという原因菌に感染することで起こる性感染症(STD)の一つです。

現在では、効果的な治療薬も豊富ですので、もし感染している場合にも治療することが可能な病気です。

### 使用上の注意

- 1 この検査キットは、クラミジア感染症の診断用検査キットです。誤って口にしないように注意してください。
- 2 検査の手順において、A液とB液を間違えないように注意してください。
- 3 包装が破れていたり中身が破損している場合には検査を行わず、販売店へお問い合わせください。
- 4 使用前は、幼児の手が届かない場所に保管してください。
- 5 使用後の検査キット・検査サンプルは感染力を保持しているものとして、他の人に触れぬよう適切に処分してください。
- 6 使用期限が過ぎているものは使用しないでください。正しく検査結果が表示されない可能性があります。

### 検査キットの内容

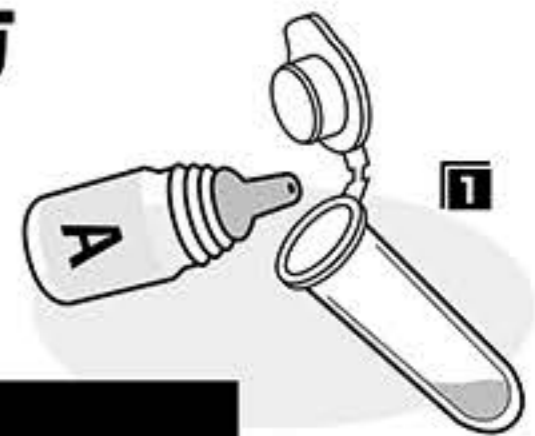
テスト容器	スポイト	拭き取り棒	ふたつきの混合管	A液	B液	取り扱い説明書
						
1個	1個	2本	1本	1本	1本	本誌1枚

※同封されている乾燥剤は保存用ですので、検査には使用しません。

※女性は拭き取り棒を2本使用しますが、男性は1本のみを使用します。

# クラミジア簡易スクリーニング検査キットの使い方

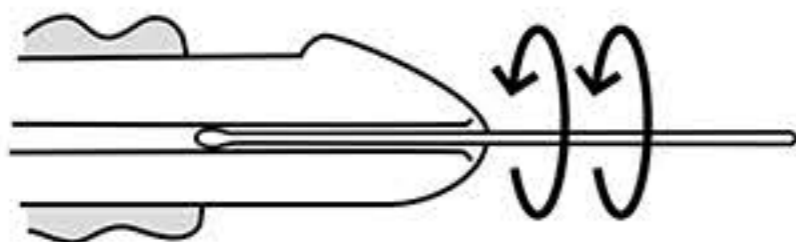
**1** A液を混合管に8～9滴入れます。



**2** 拭き取り棒で細胞を取ります。

## 男性の場合

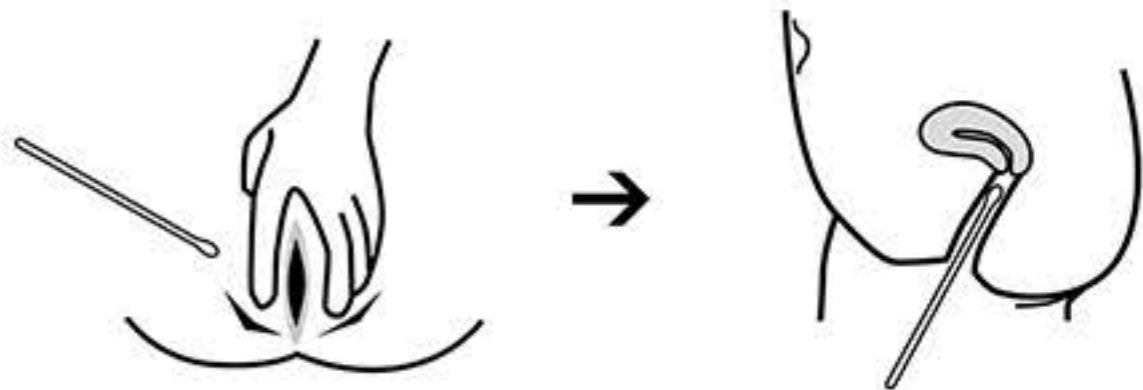
ペニスの尿管に約2～4cm拭き取り棒を1本挿入し、ゆっくり回転させて上皮細胞を取り除きます。



拭き取り棒を回転させた後、数秒間、棒を挿入したままにします。その後、外皮に触らないよう注意しながら拭き取り棒を取り出します。

## 女性の場合

まず、1本目の拭き取り棒を使って膣の入り口にある分泌液を除去します。

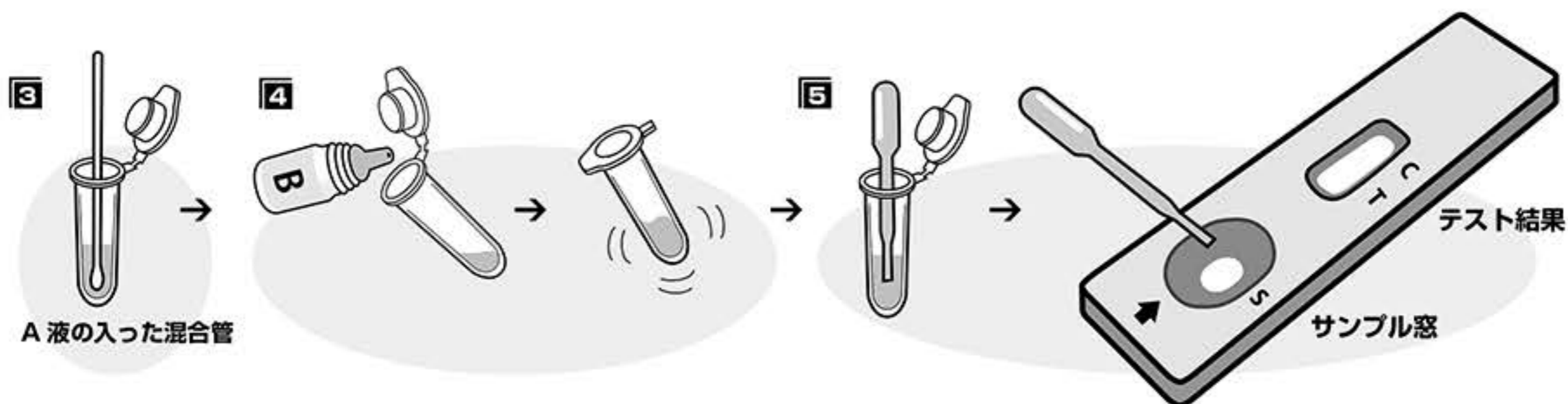


次に、外皮に触らないよう注意しながら、2本目の拭き取り棒を膣内に30秒間挿入し、拭き取り棒を取り出します。

**3** A液を入れておいた混合管に、拭き取り棒を入れて混ぜ合わせます。採取した分泌液などがA液にしっかりと溶け込むように混ぜ合わせてください。その後、拭き取り棒を混合管から抜き取ります。

**4** B液を混合管に8～9滴入れ、ふたをしてよく混ぜ合わせます。

**5** スポイトを使って混合管から4滴ほど(0.1ml)のサンプルを吸い込み、検査容器のサンプル窓に垂らしてください。10～15分後、テスト結果の表示窓に結果が表れます。



## テスト結果

<b>陽性 (+)</b>		CとTの両方にピンク色の線が出現した場合、クラミジア感染症や淋病の可能性がります。
<b>陰性 (-)</b>		Cの片方だけにピンク色の線が出現し、Tには何も出ない場合は、クラミジアや淋病には感染していません。
<b>テスト失敗</b>		CとTに、何も線が表示されない場合や、Tにだけ線が表れCには何も表示されない場合、テストが失敗したことを示します。
		もう一度検査を行っても正しく表示されない場合は、パッケージに記載されているiCARE(アイケア)のホームページよりお問い合わせください。
		※検査キットが破損している場合には正しく表示されない場合がありますのでご注意ください。